

## 産業用コンピュータ「HF-W2000 モデル 35/30」を販売開始

高信頼スリムモデルのラインアップを強化



「HF-W2000 モデル 35/30」

株式会社日立製作所（執行役社長：中西 宏明／以下、日立）は、このたび、産業用コンピュータ「HF-W シリーズ」のラインアップに「HF-W2000 モデル 35（高機能モデル）」と「HF-W2000 モデル 30（エントリーモデル）」を加え、本年7月29日から販売を開始します。

状態表示デジタルLEDや豊富なRAS<sup>(\*)</sup>機能を標準搭載しているHF-W2000 モデル 35は、主に高機能端末や装置組み込み用途に、HF-W2000 モデル 30は主に端末用途に使用されることを想定しています。また、HF-W2000 モデル 35には、インテル® Core™ i7-610E プロセッサ（2.53GHz）を、HF-W2000 モデル 30には、インテル® Celeron® プロセッサ P4505（1.86GHz）を搭載し、性能向上を実現しました。

\*1 RAS(Reliability Availability Serviceability):信頼性の尺度としてよく用いられる信頼度、保守性、可用性を列挙したもの。

産業用コンピュータは、24時間連続稼働と7年以上の長期使用を想定した高い信頼性および長期安定供給が要求される製品です。従来、半導体・液晶をはじめとする各種製造装置や検査装置、交通、計装分野におけるシステムや装置の監視・制御などに利用されてきました。加えて、昨今では情報・通信インフラ分野などの端末用途として、コンパクトでありながら長期使用と高い信頼性を実現する産業用コンピュータへの注目が高まっています。

今回、HF-W2000 モデル 35/30では、ビル・セキュリティやコールセンター、窓口端末などの長期使用端末としても使用できるようにするため、デュアルディスプレイ表示や静音化を実現しました。また、生産現場端末や装置組み込み用途で重要視される温度条件（周囲温度動作時：5～40度）をカバーし、新機能（Windows® 7、PCI-Express をサポート）を実装すると共に、従来システムの移行性（Windows® XP、PCI を継続サポート）にも配慮しました。

なお、今回販売開始する「HF-W2000 モデル 35/30」は、本年6月15日（水）から17日（金）まで東京ビッグサイトで開催される「スマートグリッド展 2011」において展示する予定です。

## ■ 新製品の特長

### 1. 長寿命化設計によりトータルコストを低減

24 時間 7 年の連続稼働に対応した長寿命部品を採用。顧客による製品の交換回数が低減できるため、新たな製品の購入費や機能再検証費用など、システムの TCO<sup>(\*)</sup>削減が可能です。

また、保守サービスとして、 SENDバック修理(5 年、7 年および 10 年)からオンサイト 24 時間保守まで対応しています。

\*2 TCO(Total Cost of Ownership): コンピュータシステムの導入、維持・管理などにかかる費用の総額。

### 2.システムの性能を向上

#### (1) 高性能プロセッサの採用

【HF-W2000 モデル 35】インテル®Core™ i7-610E プロセッサ (2.53GHz) を搭載

【HF-W2000 モデル 30】インテル® Celeron® プロセッサ P4505 (1.86GHz) を搭載

#### (2) デュアルディスプレイ表示、フル HD 表示に対応

アナログとデジタル、2 種類の出力端子を標準搭載し、窓口端末用途などで求められるデュアルディスプレイ表示が可能。またフル HD 表示にも対応しています。

### 3. Windows® XP (32 ビット)、Windows® 7 (32 ビット) をサポート

産業用システム分野で実績がある Microsoft® Windows® XP Professional (32 ビット) を継続提供する一方、Microsoft® Windows® 7 Professional (32 ビット) にも対応し、従来システムをスムーズに移行することが可能です。

### 4.高信頼設計による安定稼働

プリント基板からコネクタ、IC、ディスクリート素子まで、厳しい評価基準を満たした部品を採用し、24 時間連続稼働と 7 年間の長期使用を考慮した高信頼設計を行っています。また、メインメモリーの 1 ビットエラーを自動的に修復する ECC メモリーを採用し、稼働率の向上を図るとともに、すべての製品を対象とした出荷時の温度試験<sup>(\*)</sup>を実施することにより、フィールド故障率の低減に努めています。

\*3 温度試験: 仕様最大の温度と仕様最小の温度において正常に動作するか否かを確認する試験。

### 5.高い拡張性を確保

PCI-Express (x8) 1 スロット、(x1) 1 スロットに、PCI を 1 スロット加え、合計 3 スロットをサポートしています。PCI のみ対応のボードを搭載している場合も手間なく移行することが可能です。また、USB を 8 ポート、ギガビット Ethernet を 2 ポート標準搭載しています。

## 6.海外安全規格に対応

UL/CSA/CE マーク/CCC(\*4)などの海外安全規格に準拠するとともに、RoHS 指令(\*5)にも対応しています。

\*4 UL/CSA/CE マーク:海外の安全に関する規格(UL(米国)、CSA(カナダ)、CE マーク(欧州連合)、CCC(中国))。

\*5 RoHS(Restriction of Hazardous Substances) 指令:電気機器などにおける特定有害物質の使用制限に関する欧州連合による指令。2006年7月に施行された。

### ■新製品の価格と出荷時期

モデル	プロセッサ	OS	RAID 機能	価格	出荷予定時期
HF-W2000 モデル 35	インテル® Core™ i7-610E プロセッサ (2.53GHz)	Windows® XP Professional(32bit)	RAID なし HDD (A モデル)	オープン 価格	2011年8月31日
			ハード RAID1モデル (D モデル)		2011年12月28日
HF-W2000 モデル 30	インテル® Celeron® プロセッサ P4505 (1.86GHz)	Windows® 7 Professional(32bit)	RAID なし HDD (A モデル)		2011年10月28日
			ソフト RAID1モデル (B モデル)		2012年2月29日

※SSD を搭載したモデルも今後出荷予定です。

### ■「HF-W シリーズ」について

<http://www.hitachi.co.jp/hfw/>

### ■他社商標注記

- ・Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・インテル、Celeron、Core は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の登録商標または商標です。
- ・その他、記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

### ■本件に関するお問い合わせ先

株式会社日立製作所 情報制御システム社

事業統括本部 情報制御機器マーケティング部 [担当:引野]

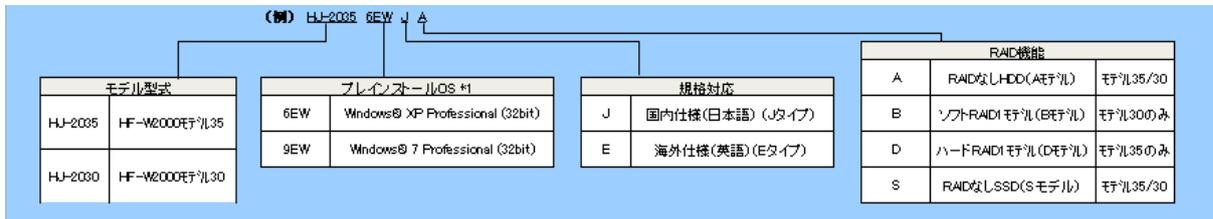
〒101-8608 東京都千代田区外神田一丁目 18 番 13 号(秋葉原ダイビル 16F)

電話: 03-4564-3671 (直通)

以上

<HF-W2000 モデル 35/30 の仕様>

◆レパートリー



◆仕様

項目	HF-W2000モデル30(エントリーモデル)	HF-W2000モデル35(高性能モデル)
プレインストールOS	Microsoft® Windows® XP Professional、Microsoft® Windows® 7 Professional *1	
プロセッサ	インテル® Celeron® プロセッサ P4505 (1.86GHz)	インテル® Core™ i7-610E プロセッサ (2.53GHz)
メインメモリ (ECC付き)	オプション選定(メモリスロット数×2、最小1GB、最大8GB) *2	
表示解像度・表示色	最大解像度 アナログ: 2,048×1,536 デジタル: 1,920×1,200 (約1,677万色)	
ファイル装置	DVD-RAMドライブ(CD-ROM、DVD-ROM、DVD-RAM)	
拡張バス	【ロープロファイル】PCIショートサイズ×1 PCI-Express 【ロープロファイル】PCI-E(×8)ショートサイズ×1 PCI-E(×1)ショートサイズ×1	【フルハイト】PCIショートサイズ×1 【フルハイト】PCI-E(×8)ショートサイズ×1 PCI-E(×1)ショートサイズ×1
標準入出力	DVI-D 24ピン、RGB(Mini D-sub15ピン)	
	1ポート(RS-232C、D-sub9ピン)(オプションで1ポート増設可 *3)	
	8ポート(前面4ポート、背面4ポート USB2.0/1.1)	
	2ポート(1000Base-T/100Base-TX/10Base-T自動切り替え)(RJ45、Wake on Lan™対応)	
	ライン出力×1、ライン入力×1	
RAS機能	FAN異常停止、温度異常停止、メモリーダンプ、保守コマンド、SMART、温度検出時のアラーム表示、SNMP、HDD使用時間の監視、ポップアップ表示、内部温度トレンドログ機能、ウォッチドッグタイマ、電源断、CPUストップ、リモートパワーオン/リセット/シャットダウン、状態表示デジタルLED、(オプション: RAS外部接点インターフェース(D-sub25ピン))	
外形寸法(W×D×H)	93×356×325mm(ゴム足、縦置用スタンドは含まず)	
定格消費電力	270VA	
電源	電圧	AC100-240V±10%
	周波数	50/60Hz±3Hz
EMI	Jタイプ: VCCI classB、Eタイプ: FCC classB、EN55011classB	
安全規格	Eタイプ: UL/CSA/CE	
標準付属品	電源ケーブル、説明書「ご使用になる前に」	

- \*1 OSはEmbeddedライセンス版です。Linuxモデル(Red Hat Enterprise Linux)も用意しております。詳細はお問い合わせ下さい。
  - \*2 本製品で採用しているWindows® OSの場合、最大搭載メモリーは4GBまでとなります。また、メインメモリー4GBを実装した場合、ご使用可能なメモリー領域は最大で約3GBとなります。
  - \*3 モデル35のみ対応。RAS外部接点インターフェースと増設シリアルインターフェースは同時に使用できません。
  - \*4 すべてのUSBデバイスの動作を保証するものではありません。
- ※キーボード、マウス、縦置用スタンド、セキュリティねじ、入出力コネクタ防塵キャップセットは別売(オプション)となります。  
 ※取扱説明書は、製品情報サイトからダウンロードとなります。  
 ※リカバリDVDは、本体購入時に有/無をご選択下さい。  
 ※本体及びオプションの型式については、弊社「製品情報サイト」(<http://www.hitachi.co.jp/hfw/>)をご参照ください。

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---